

平成29年度
いしかわこどもの未来創造まちづくり事業

活動報告書

冒険の森再生プロジェクト

認定特定非営利活動法人えんがわ

1. 開催概要

- 概要 カモミールと九谷焼（器）を活用したイベントで子どもたちを中心に多世代の人達も含めて里山資源と伝統文化を利活用したまちづくりを目指す。
- 開催日 平成29年4月～11月
- 開催場所 能美市泉台町「冒険の森」、九谷陶芸村、泉台コミュニティセンター
- 主催 認定特定非営利活動法人えんがわ
- 参加者 小学生：14名 大人：6名 関係者：13名

2. 開催目的

<背景>

- ★古くからこの地域は、挾野神社を配した山だった。
- ★33年前に泉台町ができ、九谷焼の拠点となる九谷焼資料館があり、九谷茶碗まつりの会場になっている。
- ★残った一部が冒険の森として残された。

<現状>

- ★次第に人々の生活から離れ、雑草が茂り、足を踏み入れにくい場所となった。
- ★九谷茶碗まつりが終わった後は、ゴミも捨てられている。

★このままでは自然資源の中核的存在が忘れられ、生活安全上の危険も高まる。

<目的>

★冒険の森再生のため伐採・草刈り・清掃をし、再び子ども達の遊戯場になることを願い、 冒険の森全体をハーブ園にすべく、子ども達にも手伝ってもらって10月に”カモミール”の種を植えた。

★5月の茶碗まつり時にハーブ茶として提供する予定の為、子ども達にその時使用する”マイカップ”の作成という事で開催した。

★冒険の森再生に向けて、どのような植物が生息しているかを子ども大人にも知ってもらい、”森”を大切に育てていこうという事で開催した。

3. 開催記録

①冒険の森再生のための伐採・草刈り・清掃活動

- 概要 伐採・草刈り・清掃
- 開催日 平成29年 4月、6月、10月
- 会場 冒険の森
- 参加者 関係者 : 15名

時間	内容
8:30	<p>(1) 冒険の森前集合</p>  <p>＜説明分＞ 15人が伐採・草刈り活動に分かれて年3回実施。 1回3時間30分の活動をする。 年1回は、大木の伐採をプロの人達にボランティアで実施してもらっています。</p>
	
12:00	解散

- 活動の成果 年々荒れ果てていた公園が公園らしくなっている。
- 課題 スタッフが高齢化し、作業内容の進捗が遅く、時間がかかること。
- 今後の活動 “真の冒険の森” に再生すべく、毎年実施していきます。

②カモミールの種植え

■概要 冒険の森が再び子ども達の遊戯場になることを願い、冒険の森全体をハーブ園にすべく、子ども達にも手伝ってもらって”カモミール”の種を植える。

■開催日 平成 29年 10月15日(日) 13:00 ~ 14:30

■会場 冒険の森

■参加者 小学生 : 14名 関係者 : 19名

時間	内容
13:00	<p>(1) 冒険の森前集合</p>  <p><説明分> 大人・子どもともに楽しく、途中ジュース等々を飲みながら楽しい時間を共有出来て良かったと思います。</p>
	
14:30	解散

■活動の成果 あまり接触することがない高齢者と子ども達に共に共同作業をし、”キズナ”を深めることが出来たこと。

■課題 湯野小学校全員にお願いしたにもかかわらず、子ども達の参加が少なかった事。アプローチに問題があったのだと思われる。

■今後の活動 冒険の森は広いので、当分の間(4、5年)は継続する。

③絵付け体験

■概要 10月に植えた”カモミール”を5月の茶碗まつり時にハーブ茶にして提供する予定なので、子ども達にその時使用する”マイカップ”の作成という事で開催しました。

■開催日 平成29年 11月 5日(日) 13:30 ~ 15:00

■会場 九谷陶芸村

■参加者 小学生 : 7名 関係者 : 6名

時間	内容
13:30	<p>(1) 九谷陶芸村前集合</p> <p><説明分> 子ども達の参加が少なかったが、研修所の指導員の方が熱心に指導してくれて、子ども達は大変喜んでいました。 今後は子ども達の参加が口コミで増えるだろうと思います。</p>
	
15:00	解散

■活動の成果 子ども達に陶芸の楽しさが伝わった事。

■課題 子ども達の参加が少ない事。子ども達へのアプローチ方法の研究が必要と思われる。

■今後の活動 当分の間(4、5年)継続する。

④里山植物学習会” 冒険の森の植物を知ろう”

■概要 冒険の森再生に向けて、どのような植物が生息しているかを子どもも大人にも知ってもらい、”森”を大切に育てていこうという事で開催しました。

■開催日 平成 29年 11月23日 (木) 10:00 ~ 12:00

■会場 泉台コミュニティセンター

■参加者 小学生 : 7名 関係者 : 6名

時間	内容
10:00	<p>(1) 泉台コミュニティセンター集合</p> <p><説明分> 講師の人がかなり冒険の森の植物を勉強していて、大人も子どもも知識が増え、良かったと思います。</p>
	
12:00	解散

■活動の成果 これから冒険の森を見る目が変わってくるとされる。

■課題 子ども達の参加が少ない事。

■今後の活動 当分の間 (4、5年) 継続する。

4. 事業の成果

年々荒れ果てていた公園が公園らしくなっている。

あまり接触することがない高齢者と子ども達に共に共同作業をし、“キズナ”を深めることが出来た。

子ども達に陶芸の楽しさが伝わった。

これから冒険の森を見る目が変わってくると思われる。

5. 課題

スタッフが高齢化し、作業内容の進捗が遅く、時間がかかる事。

湯野小学校全員にお願いしたにもかかわらず、子ども達の参加が少なかった事。

6. 今後の活動予定

“真の冒険の森”に再生すべく、毎年実施していきます。

冒険の森は広いので、当分の間(4、5年)は継続する。

★ハーブティーを作る

★カモミールの作付面積を増やす

★増えたらオイルも作る

★5月の九谷茶碗まつりに咲く予定のカモミール。伝統ある祭りを応援する意味もあり、冒険の森をきれいにしていきたい。

7. おわりに

若いスタッフが増加するよう、努力する。

子ども達へのアプローチの仕方を研究する。